



観音寺市立伊吹小学校

学校だより 第15号

「伊吹イレブン」

令和2(2020)年12月11日(金)発行



観音寺市立伊吹中学校

坂道だってなんのその！マラソンで鍛える



12月4日(金)に恒例のマラソン大会を実施しました。11名の小中学生は、晴天の下、元気に伊吹の坂道を駆け抜け、全員が完走できました。



マラソンでは、小2生は800m、小3・4生は1100m、小5・6生1500m、中学生は2000mを走ります。学校を出発して中



学生は公民館の方まで行きます。マラソンコースには下り坂あり、上り坂ありで大変です。そんな中、沿道では地域の方が応援してくれ、正門付近では保護者の皆さんが旗を振って応援してくれました。

人生楽あれば苦あり。マラソンを人生に例えることがあります。苦しくなったときにもくじけない心の強さをマラソンを通して鍛えたいものです。マラソンに限りませんが、これからも、地域の方々や保護者のみなさんで、伊吹小中学生の見守りをお願いします。

「ふれあい訪問」で来年のカレンダーを届ける

12月10日(木)に、「ふれあい訪問」を行いました。毎年、75歳以上の一人暮らしの方の家をお訪ねし、伊吹の昔の様子などのお話をお聞きしています。今年は、コロナ禍でお話をお聞きすることはしませんでした。来年用の手作りカレンダーとげんこつ飴を渡してき



ました。小中学生の元気な姿が、少しでも励ましになったら幸いです。

来年度はぜひ、いろいろな話をお聞きしたいと思っています。

(文責：白井 基)

